



2009年9月11日

<報道関係各位>

株式会社インフォビジョン  
東京都豊島区目白 3-4-2 6F

## 次世代型の「ネットいじめ対策」を提案する「学校安全対策サービス」を開始

株式会社インフォビジョンは、高精度と柔軟なカスタマイズ性とを兼ね備えた「ネットいじめ」探知サービス、「学校安全対策サービス」の提供を2009年9月11日より開始いたします。

Microsoft® Online Services（マイクロソフトオンラインサービス）等を活用して探知データを有効活用する、次世代型の「ネットいじめ」対策でありながら、利用前に無料で試験運用期間を提供するなど、利用者側に立ったサービスであり、10校あたり12万円/月からの低コストで実現しているのが特徴です。

株式会社インフォビジョン（以下、当社）の「学校安全対策サービス」のポイントは「ネットいじめ」の予防に主眼をおいていることにあります。従来型の巡回・検索を主体にした探知作業に加えて、新たに情報収集・データ解析フローを大幅に取り入れたことで、大きな手間をかけることなく、低コストで、高度な対策環境を構築することができるようになりました。

### 「学校安全対策サービス」の概要

以下のサービス群を複合的に活用することで高精度の「ネットいじめ」対策を実現します。複合サービスであるため、ご利用者様のご都合に合わせて柔軟にカスタマイズすることも可能です。

#### <基本サービス>

主に、以下の3つのサービスを展開します。これらを通じて収集したデータを解析・集積して次回の問題予測に役立てていくため、データ量の増加に比例して精度が向上していきます。

(1)キーワード等を用いた、検索エンジン上での監視／巡回監視

・既知の裏サイト等をリスト化し、地域・学校での特有キーワード等を元に調査します。サイト、ならびにキーワードのリストは事前調査時に作成し、さまざまな関連情報を付加して、常に更新されていきます。

(2)地域・学校単位で「相談窓口」を設置

・「ネットいじめ」に関する相談窓口を設置します。相談に対応の上、問題を解析・集積します。

(3)地域・学校単位で「困ったメールお払い箱」を設置

・「ネットいじめ」がアンダーグラウンド化しているといわれる中、注目されるのがメールの問題です。一見、問題ではないと思えるメールが、深部に潜む問題に直結している事例もあります。そのため、地域・学校単位で流行している『困ったメール』を収集・解析して、「ネットいじめ」の発見に利用します。

## <応用サービス>

・「学校安全対策ポータル」

当社の「学校安全対策サービス」では、Microsoft® Online Services(マイクロソフトオンラインサービス)を利用した「学校安全対策ポータル」サイトを使用します。このサイトでは、掲示板や wiki といった情報共有、メールや予定表といった機能をオンライン(インターネット上)で利用可能で、「基本サービス」を通じて集積したデータの解析・集積に活用します。

メール等で安易にデータを流通させないため、個人情報の流出といったセキュリティ問題に強いのも特徴です。

以上

【本件に関する報道関係者のお問い合わせ先】

株式会社インフォビジョン

TEL: 03-3379-5670 Email: school@infovision.co.jp

※Microsoft®, Microsoft® Online Services は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。InfoVision は、株式会社インフォビジョンの登録商標です。